

ごまがみん

広報



五所川原市

シンボルマーク

平成10年

9.15

No.911

人口と世帯

8月31日現在 ()内は前回比、男23,977(+22) 女26,759(+35) 計50,736(+57) 世帯17,954(+34)



川を見つめ直そう

子どもたちの

「津軽アートリバー」



八月三十日、市内の小学生二十六人が五所川原青年会議所主催の津軽アートリバーに参加し岩木川乾橋たもとに動物の絵二十枚を飾りました。

これは、二年前から弘前、黒石の青年会議所と合同で取り組んでいる親子イベントの一つで今年も津軽アートリバーと題し、岩木川周辺に生息する動物などの絵を描くことで川に親しみ、そこに住んでいる動物に関心をもってもらおうと行われたものです。

児童らは一メートル四方のパネルに二時間ほどかけ、ペンキで思い思いに描いていました。出来上がった絵が彩られたコンクリートの護岸は色とりどりの動物の絵で埋まり殺風景な川のためとが明るくなりました。



知事とのふれあい談義

県政に対して市民の意見要望

米の将来方向について

境谷 博顕さん(二野坪)



質問

大規模稲作に将来の夢を託し、規模拡大に取り組んでいます。最近の米政策をみると毎日が不安の連続です。稲作農業に希望が持てるような明確な将来方向を示していただきたい。

回答

二十一世紀に向けて世界的に食糧不足になることを念頭におかなければならない。その中で県の経済、県民生活を支える重要な産業と位置づけ維持発展を図っていきたい。将来、東北、北海道は食糧供給圏としての役割をもつ時代になり貢献することはまちがいないと思う。そのため本県の農業の立地特性に基づいた方向性を持って行き、国の政策と県独自の施策を加えながら進めて行きたい。

農業問題について

金谷 勝さん(高野)



質問

七和地区はりんご農家がほとんどですが、りんご地帯で一番りんご園までの農道が整備されていないので早急に対応してほしい。

回答

地域の皆さんとの連携がなければ農道は整備出来ませんので具体的に北農村整備事務所での地元説明会で詳しく聞かせてほしい。取得した農地の償還金対策について

小野 列子さん(二野坪)



質問

我が家では水稲が主体ですが規



八月三十一日、ホテルサンルート五所川原において「知事とのふれあい談義」が行われました。当日発表した方々は、市内の農業、商業関係者や主婦などの十四人でそれぞれ産業振興、観光、保健福祉など県政に対する意見や要望を述べたのに対し、木村守男知事は一人ひとりに真剣に答えていました。以下、参加者の意見と知事の回答を簡単に紹介します。

模を拡大することにより農地を買い償還金の返済に追われ経営状態が思わしくありません。何かよい支援策はないものでしょうか。

回答

経営を圧迫され返済がままならない場合の緩和策として期限の延長、自作農再現整備資金への借り換えなどの対策があるので関係機関へ相談してほしい。

VICウーマンの活動に対する支援について

齊藤 久子さん(前田野目)



質問

現在VICウーマンの会では、自分たちの会費で活動しています。地域の課題を農村女性みんなのものにし解決に向けて実践活動するためにぜひ県の支援事業を考えてほしい。

回答

県は特色ある地域農業の推進や

住みよい社会づくりに取り組み、優れた地域活動の実績を持つ農村女性リーダーをVICウーマンとして認定しているが、今後VICウーマン活動に対しての支援策を協議したいと思う。

地場産業の育成について

平泉 友弘さん(旭町)



質問

既存地場企業の経営力を強化するため製品開発、販路開拓の支援などを行政や関係機関に働きかけていくといった相談指導機能を持った組織が必要であると思う。

回答

根本的には商工業がよくならないければ農業もよくなる。企業自信が自ら科学する心を持つことが地場産業強化につながると思う。また、情報化時代に即応したネットワークづくりが必要と思う。

五所川原市のまつりについて

奥野 賢二さん(田町)



質問

一昨年に復元した立佞武多、今年には市内を運行し全国的な反響を呼びましたが県からの予算の補助は出来ないでしょうか。

回答

立佞武多だけでなく伝統芸能も含めて文化観光立県推進協議会で協議し実施出来るように努める。青森県のイメージアップについて

岩谷 勇幸さん(弥生町)



質問

文化観光立県宣言をきっかけにすばらしきふるさと青森県に対するイメージアップに期待したい。

回答

青森県は、後進県と呼ばれているが将来は、六十七市町村を一時間一時間三十分で行き来出来る高速ネットワークを確立したい。

光を観ると書いて観光と呼ぶが知的充足の感じる観光県にしたい。また、心暖かく優しく接する県民性がイメージアップにつながると思う。

高齢者の憩いの場の確保などについて



葛西 妙子さん(川山)

質問
市内各地区の老人の憩いの場、施設など県の新しい計画を教えてください。

回答

憩いの場として市街地に緑の空間があれば望ましいが、大きな空間がなければ街路樹などを植えて憩いの場所を作りそれが商店の活性化につながる。

また、市内では現在特別老人ホーム二カ所、養護老人ホーム一カ所があるが今年特別老人ホームが一カ所加わる。

社会福祉協議会に対する今後の要望について

菊地 洋仁さん(敷島町)



質問

今後、県行政と市町村社会福祉協議会の密接な連絡調整が必要と考えられますが介護保険の導入により、新たなサービスの企画、実施展開が検討されていると思います。社会福祉協議会への要望などについて伺いたい。

回答

介護医療の体制強化、サービスなどのような形態がよいのか現在協議中です。

五所川原保健所の建設について

三森 敬子さん(川端町)



質問

県の機構改革により保健所の統廃合が行われ、五所川原保健所は合併になり十四市町村食生活改善推進員が七百人以上の大所帯になり

りました。会議をするにも場所がなかなか見つかりません。一日も早く五所川原市に五所川原保健所を建設してほしい。

回答

県全体の組織形態を検討しできるだけ早期に建設できるように努力したい。

高齢者の交通安全などについて

村木 れいさん(姥薮)



質問

湊陸橋から姥薮方面の歩道が狭く高齢者には大変不便です。もう少し広くしてくれませんか。

また、オルテンシアなどにバスも通してください。

回答

平成十年度の県管理道路は百二十七・一キロであり、まだまだ整備が足りません。今後は、子供や高齢者に配慮した空間を優先的に整備したいと思います。

また、バス路線につきましては経営の健全などを鑑み運行経路の見直しを含めた主旨を事業者に伝えました。

国際教育について

村上 文子さん(柳町)



質問

津軽に住む外国人の話によると必要以上に外人扱いされるのがいやでたまらないと意見が出されています。国際化を掲げている青森県は国際教育にもっと力を入れてほしい。

回答

国際教育とは、異文化の違いを理解しあう心を育む。子供の時代からホームステイなどの体験を通して教育するものだと思います。

現在、県内A.L.T(外国語指導助手)は七十名で外国語を教え、そのうち西北管内では計十三名います。

少年犯罪の増加について

黒滝 久志さん(錦町)



質問

最近、新聞、テレビなどで賑わ

せている少年犯罪の社会現象について知事はどういう考えを持っていますか。

回答

子ども達に対する大人社会の対応や環境の向上を図らなければならぬ。また、学校嫌いを無くす環境づくりも必要。そして一番大事なことは学校でのいじめを許さないことだと思う。

堰の整備について

斎藤 英明さん(二ツ谷)



質問

堰の整備による環境美化は五所川原市再生の一大要因であると思えます。今年の夏まつりに立佞武多が加わり観光客に堰の異臭による不快感を与えないようにぜひとも堰の整備をお願いします。

回答

地方分権推進委員会で、実際機能している法定外の保有国有財産は市町村に無償譲渡されるのを受け、市と県が十分連携を取って整備を行い市の考えを尊重しながら行いたい。

住民協議会では初めて

梅沢地区住民協議会 フリーマーケット

八月三十日、梅沢地区住民協議会（福井眞一会長）主催のフリーマーケットが梅沢コミュニティセンターで行われ大勢の市民でにぎわいました。

フリーマーケットは今回初めての試みで地元のほか三沢、弘前からも出店者が集まり日用品雑貨などが市価より安い値段で販売され特に地場野菜は飛ぶように売れていました。

福井会長は今後もこのような運動を続け、まちの活性化につなげて行きたいと話していました。



第一回 夏休み子ども科学教室開催

八月二十日、中央公民館で弘前大学理工学部の須藤新一教授と長尾至孝助教を講師に招き、「夏休み子ども科学教室」が開催されました。

子ども達に科学に関心を持ってもらうために行われたもので、市内小中学生、父母ら四十人が参加し、液晶を作る実験を行いました。実験が進むにつれて溶液の濃度の違いでさまざまな反射光が出はじめ、中にはきれいな玉虫色になったものもあり子供らは化学実験をした夏休みの思い出づくりをしました。



スポーツを通じて健康の増進

市老人スポーツ大会

八月二十六日、市民体育館において第二十四回五所川原市老人スポーツ大会が開催されました。同大会はスポーツを通じ、健康の増進と相互の親睦を深めようと市老人クラブ連合会（原田市太郎会長）が毎年主催して開催されています。

今年は各町内の四十一老人クラブ、六百六人が参加し、風船割り競争や四十メートル競走などの競技で楽しめました。競技に熱中し、ころんだりする参加者もいましたが、その真剣さに観客からは大きな拍手が起こっていました。



善意の花かご



どうもありがとうございます

◎社会福祉協議会へ

○青森県青年の船の会西北五ブロック（安田伊佐武会長） 〓 四万七千七百七十三円。

○テイチク株式会社（竹谷美和子さん） 〓 五万円（竹谷美和子オンステージチャリティイシュー益金）。

○五所川原地区更生保護婦人会（斉藤千恵子会長） 〓 五万円。

○吉崎芳昭さん（松島町一―五六） 〓 立佞武多ビデオテープ五本寄贈（市内各施設に配布）。

◎五所川原市美術館建設促進期成会へ

○五所川原市町内会連合会（成田繁則会長） 〓 二十万円。

○鳥羽工産株式会社（傍島茂夫代表取締役、岐阜県各務原市） 〓 十
五万円。

○（社）西北労働基準協会（尾崎行雄会長） 〓 十万三千八百七十五円。

○五所川原歌の親和会（奈良一雄会長） 〓 四万七千六百六十九円。

◎養護老人ホームくるみ園へ

○又五呉服店（佐々木彦太郎代表） 〓 寄贈（タオル百二十本）。

○千光電気工事（千田光則代表） 〓 寄贈（スイカ五個）。

○株式会社五所川原中央青果（木村登吉代表） 〓 寄贈（スイカ二十
八個）。



チャリティ収益金を贈る
竹谷美和子さん



美術館建設に役立ててください
と成田市町内会連合会長

Information

9月お知らせ

え合うやさしさのある街を」は、次のとおり変更になりました。

●10月24日(土) 10時30分～12時

市働く婦人の家 3階ホール

※利用者会発表会開催日

◇講師 佐藤恵子さん

市医療職員

採用試験案内

西北中央病院 管理課庶務係
☎(35)3111 内線279・282

◇職種及び採用予定人員

薬剤師 1名

◇受験資格 昭和44年4月2日以

降生まれ、薬剤師免許取得者

又は平成11年4月末までに薬剤

師免許取得見込みの者

◇試験日程

10月7日(水) 10時30分

西北中央病院2階 大会議室

◇試験方法

作文、面接及び書類審査

※受付期間等の詳しいことはお問

い合わせください。

ホームヘルパー

養成研修3級課程

シルバー人材センター

☎(34)8844

●10月2日(金)～10月15日(木)のうち

10日間

※実施日程については当センター

にお尋ねください。

◇募集人員 20名

◇受講資格 全日程を受講できる

市内在住の方で、60歳前後の方

を優先します。

◇経費 無料

◇申込締切 9月21日(月)

自衛隊

大湊音楽隊演奏会

市民課 内線201

みなさまのお越しをお待ちして

おります。

●9月30日(水) 14時～15時30分

ふるさと交流圏民センター・オ

ルテンシア 大ホール

◇入場料 無料

※当日は市役所前おまつり広場か

ら12時よりバスが発着しますの

で、ご利用ください。

9月30日(水)は
固定資産税
国民健康保険税
の
第3期納期限です

今月の立佞武多 其ノ十一

東京ドーム出陣まで あと80日

立佞武多再生のため みなさんの協力をお願いします



東京ドームに向け、立佞武多の補修作業が始まりました。ねぶた紙はぎ、紙張り、見送り絵製作、飾り台製作、書き割り、ロー引き、色付け、台車の飾り台の製作、高欄の角部製作、ねぶた組み直し、ドームへ搬出と今後の日程も決まりました。

当面は紙張り作業が急務ですので、みなさんのご協力を!

《紙張り作業》

9月24日(木)より

毎日9時～21時

場所 旧市民文化会館
(立佞武多製作場所)

TEL (34)2824

※駐車場が狭いので、車の方はご協力ください。

※子どもの参加には、父兄の同伴をお願いします。

※お問い合わせ 商工観光課 内線 392



紙はぎ作業の様子

五所川原市立

図書館から、あれこれ

大河小説あるいは本の運命

おもしろい本は、花が虫を引きつけるように自然と利用者をひきつけるものです。人気の本はぼろぼろになってもなお読み継がれていきます。

反対にどうもあまり、という本も中にはあるわけです。たとえば

世界文学史上名作と言われている長編小説「失われた時を求めて」全7巻など、1巻はまあそこそくに読まれているのですが、2巻あたりで挫折するらしく3巻を借りた人はいません。

それほど難解なのか私は読んだことがありませんので何とも言えません、今がチャンスです。

当館でただ一人全巻通読するのはあなた!

平成10年度

排水設備工事責任者

の試験実施案内

下水道課 内線 311・314

日本下水道協会青森県支部主催の、県下統一試験を行います。

◆申込書配布 9月16日(水)～

◆申込受付

10月5日(月)～9日(金)

◆受験料 5,000円

◆試験日 11月11日(水)

14時～15時30分

弘前市農業協同組合本店

勤労者福祉施設

利用のご案内

サークル活動やグループ、または個人でスポーツをしたいときはどうぞご利用ください。

◆勤労者体育センター

青森職業能力開発短期大学校隣

◆内容 陸上競技場

◆開館時間 8時30分～17時

◆休館日

冬期間(12月1日～3月31日)

◆利用料金 無料

◆問い合わせ

商工観光課 内線380・381

◆勤労者野外活動施設

狼野長根公園内

◆内容

和室、ラウンジ、人工スキー場

◆開館時間 9時30分～16時30分

◆休館日 月曜日、年末年始

◆利用料金 有料(減免制度あり)

◆問い合わせ ☎(29)3631

移動消費者

生活センター開催

商工観光課 内線 381

テーマ「糖度とビタミンC」

ジュース、清涼飲料などに含ま

れている糖度とビタミンCを測定

して、1缶あたりの量を調べます。

●10月9日(金)

13時30分～15時30分

市働く婦人の家 調理実習室

◆定員 30名

(定員になり次第締め切ります)

ワープロ長期

技術講習会

市働く婦人の家内 青森県女性

就業援助センター五所川原相談所

☎(35)8898・青山相談員

女性の求職者に対し、就業の技

術等の講習を実施することにより、

その就業援助を図ることを目的と

して開催します。

●10月7日(水)～11月26日(木)

9時30分～15時30分

青森職業能力開発大学校

※月・水・金の21日間です。

◆応募資格 パソコンによるワー

プロ操作法とワープロ検定3級

の取得を目指し、就業を希望す

る45歳までの女性で、全日程を

出席出来る者。

◆募集人員 20名(応募者多数の

場合は9月29日に抽選)

◆受講料 無料

(教材費3,000円)

◆申込方法 五所川原相談所に直

接来所して申込みください。

◆申込期間

9月21日(月)～9月25日(金)

9時～15時30分

◆持参するもの

ノート、筆記用具

融資のご案内

青森県信用保証協会五所川原支所

☎(35)4121

五所川原市では青森県信用保証

協会と、中小企業者の事業資金に

かかる借入を円滑にするため、特

別保証制度を実施しています。

◆簡易小口資金

◆保証金額 750万円

◆期間 5年以内

◆貸付利率 年率4%以内

◆保証料

年率0.85% (0.80%)

◆近代化資金

◆保証金額 2,000万円

◆期間 7年以内

◆貸付利率 年率4.3%

◆保証料

年率0.85% (0.80%)

()は無担保保証の利率です。

このほか無担保・無保証人制度も

扱っており、保証料率は0.68

%と一層引き下げしています。

全国男女共同参画宣言都市

サミット開催について

はつらつ女性課 内線 234

性別を超え・世代を超え

・時代を超え

総理府では、平成6年度から毎

年「男女共同参画宣言都市奨励事

業」を実施しています。

今回のサミットは、この事業を

実施した自治体の首長が参集し、

男女が共に担い共に築く男女共同

参画社会に向けて取り組むべき課

題を共通認識し、取り組み促進を

契機するため開催されます。

●10月15日(木)

青森市文化会館大ホール

※当日は市役所前おまつり広場よ

り9時出発の送迎バスがでます。

◆昼食代 500円(当日徴集)

◆申込締切 9月28日(月)

◆内容

・全国男女共同参画宣言都市サミ

ット

・基調講演

「私の人生 私がデザイン」

講師 樋口恵子さん

・サミット共同宣言

その他、アトラクション等が催

されます。

◆主催 男女共同参画推進本部

総理府 青森市

10月1日は 住宅・土地統計調査

来る10月1日に、住宅・土地統計調査が行われます。これからの街づくりにかかされる大切な基礎資料となりますので、ぜひご協力ください。調査をお願いするお宅には、調査員が調査票をお届けし、後日回収に伺いますので、ご協力をお願いします。



総務庁統計局

秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～9月30日(水)

- 運動の重点
1. 高齢者の交通事故防止
 2. シートベルトの着用の徹底
 3. 若者の交通マナーの向上

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署

ご利用ください！
毎週土曜日(午前中)
市民課の窓口業務(一部)
を受付しています

市民課 内線 2011206

◇受付時間 9時～12時

◇業務内容

- ①住民票世帯全員(謄本)の交付
- ②住民票世帯1人(抄本)の交付
- ③印鑑登録証明書の交付
(印鑑登録証のカードを持参した場合のみ)
- ④住民票記載事項証明
(年金受給者の現況届等)
- ⑤出稼労働者手帳の証明

※印鑑登録、住民異動及び戸籍等は取り扱いませんので、平日
においてください。

がんばれ 「あおもりの商店街」 提言募集

青森県明日の商店街づくり
事業実行委員会事務局
☎0177(34)9374

あなたのまわりの商店街のいい話、こんな商店街があったらいい、がんばっている商店街の応援文等、青森の商店街づくりに向けた前向きな提言、アイデア、意見を自由に書いてください。

◇応募資格 個人又はグループ。年齢は問いません。

◇応募様式 400字詰め原稿用紙で5枚以内。論文、感想文等形式は自由です。ただし未発表のものに限りません。

◇応募方法 作品に住所、氏名、電話番号を記載してください。※作品は返還いたしません。また電子メールでも受付いたします。

◇各賞

・最優秀賞 1作品
副賞 10万円相当の商品券

・優秀賞 2作品
副賞 3万円相当の商品券

・佳作 3作品

副賞 5千円相当の商品券
※選考結果は、県の広報紙等で発表いたします。

市民サロン

立佞武多の 写真大募集

※初歩者(1回は出品
したいと思っている人)
大歓迎！

- ◇テーマ 製作から運行までのナイスショットの写真
- ◇サイズ キヤビネ版(2L)以上、自由の大きさと額付
- ◇締切 9月21日(月)
- ◇送り先 (有)カメラのオムラ、カメラのつがる、(有)くしびき写真店、サカエカラー現像所、フ

ジェンタープライズ現像所、市商工観光課、五所川原商工会館1階観光案内所、中三デパート1階案内所

◇応募上の注意

- ・額付きで箱に応募票を付ける
- ・応募点数に制限なし
- ・応募者に粗品を進呈
- ・作品は送り先を通じて返却
- ・一昨年の写真も歓迎

立佞武多写真展
応募された写真を一堂に展示いたします。

●9月24日(木)～29日(火)
中三デパート5階催事場

料理教室 200ボルトクラブ 参加者募集

東北電力(株)五所川原営業所
お客さまサービス課。
☎(35)2151 内線 334

●10月13日(火)・10月21日(水)
10時～13時

東北電力(株)五所川原営業所
2階電化教室

◇募集人員 各日程とも15名
(定員になり次第締切)

◇教材費 500円

◇申込方法 10月2日(金)までに、
電話でお申し込みください。

平成10年度 元気なまちづくり 五所川原市地域集会日程

みなさんの意見を
市政に反映させましょう

月	日	曜日	時間	対象地域	開催場所
10	9	金	9:30～	小曲地区	農村婦人の家
	12	月	9:30～	栄地区	コミュニティセンター栄
			13:30～	湊地区	湊集会所
	13	火	9:30～	松島地区	コミュニティセンター松島
			13:30～	五所川原(南)	富士見コミュニティセンター
	19	月	9:30～	中川地区	コミュニティセンター中川
			13:30	三好地区	コミュニティセンター三好
	20	火	9:30～	長橋地区	コミュニティセンター長橋
			13:30～	梅沢地区	梅沢コミュニティセンター
	21	水	9:30～	七和地区	コミュニティセンター七和
			13:30～	五所川原(北)	中央コミュニティセンター
	22	木	9:30～	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰
13:30～			毘沙門・長富地区	毘沙門・長富コミュニティセンター	

みなさんの町内会に 保健協力員239名が任命されました。

任期 平成10年9月1日から平成13年8月31日

(平成10年9月1日現在)
(順不同・敬称略)

南小学区		東雲町	乗田セツ	漆川	増田悦子	みどり町1・2丁目	神美恵子	
田町・栄町	小野登志子	上平井町	辻美千代	青葉町	山本良子	みどり町2丁目	葛西明子	
	福間悦子		藤元チサ		桜庭美子	みどり町3丁目	小田桐良子	
	相川嶺子	中平井町	工藤ノリ子	尻無	野呂よね	みどり町4丁目	宮本優子	
	川村良子		黒滝松子		荒関はつよ	みどり町6丁目	岡本裕子	
平和町	秋田谷信子	平井町	高井ユキ子	桃崎	葛西啓子	みどり町7丁目	加藤幸子	
	坂本栄子		神レイ子		今春江	みどり町8丁目	木村貞子	
	三浦英子		下平井町		磯辺光子	十川町	工藤礼子	中川
横岡明子	高橋ユキ	古川菊江		田川	奈良ちか			
日の出町	小野はる	柏原町	服部秀子	石畑	小野敬子	種井	高橋リツコ	
	葛西テル		川浪とし		対馬ナチエ	中泊	外崎トシエ	
元町	木村しえ	末広町	戸田千代子	一野坪	小野けい子	川山(下)	葛西妙子	
	木村麗		田辺以字子		福士ヒデ	川山(中)	館山ツエ	
鎌谷町	寺田フサエ	錦町	山中みわ	前蒔・中村	山内幸	川山(上)	奈良岡栄子	
	成田満子		吉川和子		小野哲子	沖飯詰	石谷テコ	
	白戸いつ子		白戸喜美子		伊藤ふさ系		石谷トキエ	
田園町	白戸トヨ	幾島町	瓜田ユリ	松島町		桜田	笠井チエ	
	田中フミエ		平山宗子	松島町1丁目	後藤関子		笠井のぶ子	
	原田璃智子		野呂のり子	松島町2・3丁目	小山愛子		梅沢	
鳥森	工藤ハル江	新宮	原みきえ	松島町5丁目	松林睦子	梅田	石岡京	
	米谷美智子		蒔苗光世		一戸エツ		斎藤カツヨ	
	齋藤裕子		原まつい		小野ケイ子		斎藤八千子	
八重菊	吉田梶子	若葉第一	佐藤京子	松島町6丁目	工藤昭子	中泉	今ユキエ	
	尾澤イサ		三上てる子		北川セツ		関タケ	
新町	高橋芳枝	若葉第二	長岡ハチエ	松島町7丁目	谷坂裕子	七和		
	間賀田敏子		中川幸子		鳴海みゆき	俵元	外崎ユリ子	
第1柳町	村上文子	若葉県営住宅	小野つゑ	松島町8丁目	森山久美子	原子	伊藤富士子	
	成田町		小島きみえ		岩渕登子		伊藤良子	
寺町・岩木町	尾崎京子	小曲	一戸光子	松島町8丁目	新井誠子	羽野木沢	阿部貞子	
	岩木町		相馬良子		寺田敏子		斎藤茂子	
川端町	福士マチエ	沼田町	中道悦子	栄		持子沢	小笠原花子	
	桜井照子		成田泉	漆	葛西せつ子		三上優子	
	佐々木京子		松島		平山良子		葛西栄子	
本町	三森敬子	川代田	工藤美保子	漆団地	相馬サト子	高野	富士三千代	
	齋藤君枝		野崎・金山	洪谷シヤ	千鳥町		椿原とよ	堀内ウメ
布屋町	鳴海ヒナ	悪戸・宮田	村田みさ	三ツ谷	岩渕ミツエ	前田野目	大坂文恵	
	一戸きよ系		渋谷トキエ	姥菫	平山孝子		斎藤友子	
弥生町	藤田霞	水野尾	高橋サツ	猫淵	藤田ミドリ	飯詰		
	東町		太田圭	稲実	一戸総	興隆・朝日	鳴海系つ子	
大町	小山フミエ	米田	小坂アキエ	稲実団地	加藤キヒ	大正町	小田桐直子	
	齋藤良子		葛西恵美子		山田アツ		長坂	平山リツ
	高嶋光子		工藤チヅ子		松谷恵子		曙町	坂本カツエ
旭町	高橋英子	唐笠柳	新井ユキ子	米崎	毛内愛子	上町・寺町	飯塚睦子	
	成田ツヤ		太田ひで子	柳沼	遠藤恵子		大町	竹林京子
敷島町	伊藤営子	二本柳	寺田ヒサ	広田	成田しん	北下派立	坂本玲子	
	高橋麗		猪口初子		藤浦団地		成田幸枝	下村
難田町	成田房江	石岡	寺田よし系	南広田	宮原一子	五本松	三上洋子	
	荒関トミエ		太田昭子		南広田		三和つき子	大日町
さつき町	松江レイ子	漆川	小林光子	ひがし光が丘	阿部悦子	伝助町・下町	三浦れい	
	伊藤栄		大邑トミ	虫流	白井富士子		中下・南下	浜館喬子
	岡田レイ		小川キエ	七ツ館	葛西絹枝		新町・大町	松野和子
				みどり町		坂ノ上	三橋きく	
				みどり町1・2丁目	伊藤玲子	北新・中町	中谷まち系	



房文さん(左)と妻の素子さん(右)

自家製の真っ赤な
りんご箱はおいしさの目印
阿部 房文さん (市内原子)

今回はりんご園と稲作を家族4人で経営しまた静岡にりんごを個人出荷している青年農業者、阿部屋文さんを紹介します。

— 個人出荷を始めたのはいつ頃ですか。

今から30年ほど前、私の祖父の代から静岡に出荷しています。ふじを主体に作っているんですが、市場での評判はいいですよ。それと市場の人からアドバイスを受けて、自家製の箱も作りました。とにかく目立たせたかったんで色はりんごの赤です。こちらも評判は上々で、結構有名なんですよ。

— もうすぐりんごも収穫ですね。

つがるは今月末に出荷、ふじも11月には出荷できると思います。米の収穫時期ともぶつかりますからこの時期は大変です。

それと最近是人夫賃も高く、人手も集まらないのでコストと能率を考えて昨年家庭用の重量選果機を買いました。

— これからのりんご農家はどのようにでしょうか。

先は見えない、厳しい状況にあると思います。今はとにかく地道にやっていくしかない。転機がくればその時は勝負したいですけど。

それまでは人とのつながり、今までで得た信用を大切にしていきたい。お歳暮用にもりんごを出荷していますが、粗悪なものを送ったらそれっきり。何度も注文してもらうためには消費者と直接向かい合い、おいしいりんごなんだという信頼を得ることが大事だと実感する毎日です。

— 阿部さんにとって農業の魅力とは

作ったものを食べてもらい、喜んでもらえること。当たり前だけど、そのためにがんばれるんだと思います。

このコーナーでは、市内で農業に従事されている方々にスポットを当てて、厳しい状況下にあると言われる今の農業を応援します。

あなたも
作ってみませんか

No.34

テーマ

健康に良い
食生活をするために

料理紹介

五所川原市食生活改善推進委員会

ブロッコリーと魚のグラタン

ホワイトソースにスキムミルクを使ったグラタンです。さけの水煮缶は、簡単でおいしだけでなく、骨まで食べられるのでカルシウムたっぷりのバランスのとれた食事です。

材料 (4人分)			
さけの水煮缶	1缶	マーガリン	大さじ2
ブロッコリー (茎も使用)	1株	小麦粉	大さじ4
にんじん	1/2本	スキムミルク	40g
玉ねぎ	1個	水	カップ2
セロリ	20g	こしょう	少量
マッシュルーム	8個	ピザ用チーズ	40g
マーガリン	大さじ1	パン粉	大さじ2
A 塩	小さじ2/5	B 粉末にんにく・こしょう	各少量



作り方

- ①ブロッコリーは小房にして下茹です。他の野菜は適宜切る。
- ②フライパンにマーガリンを熱し、①をさっと炒めAで下味を付ける。
- ③Bでホワイトソースを作る。
- ④魚を耐熱皿に並べ、②チーズをのせ、③パン粉をかけてオーブントースターで焼く。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
9/20	日	江渡内科医院	五所川原市字旭町7	34-3000
9/23	水	三上眼科医院	五所川原市字旭町59	35-2577
9/27	日	安斎 レディスクリニック	五所川原市字一ツ谷148	33-1103

※注 1. 対応時間(電話で確認してから) 9:00~17:00。
2. その他、消防署(救急病院案内 ☎34-4999)で紹介します。

はつらつ女性課 内線 232